



2008年日本製藥企業 中国交流視察团

新製品 & 新技術



2008年12月10日-14日

中国・成都

主催：中日医学科技交流協會

後援：日本製藥工業協會(予定)



2008年日本製薬企業 中国交流視察団

2008年日本製薬企業中国交流視察団 新製品 & 新技術

中日医務事業従事者の学術交流を更に推進し、中日両国間の医薬分野における協力の急発展を促進するために、中日医学科技交流協会が、第60回中国薬品交易会主催者及び医薬関連の社会団体と力を合わせて、2008年日本製薬企業訪中交流訪問団を組織します。訪問団は、新薬と新技術をテーマとして、中国医薬市場を理解し中国での発展機会を探索している日本医薬企業に助力します。

活動期間において、訪問団は、「第60回中国薬品交易会」、「2008年日本医薬企業中国発展シンポジウム(冬の論壇)」及び関連視察活動に参加します。スケジュールは、総五日間、詳細な手配が下記のようになります。我々は、心を込めて皆様のご参加を歓迎いたします!

一、訪問団概況

期間：2008年12月10日～14日

場所：中国・成都

主催：中日医学科学技術交流協会

後援：日本製薬工業協会（予定）

日本ツアーコーディネート：株式会社モリモト医薬

二、訪問団スケジュール：2008年12月10日～14日（総四、五日間）

期 間	活 動
12月10日	チェックイン
12月11日	第60回中国薬品交易会参加
12月12日	2008年日本医薬企業中国発展シンポジウム参加 中国医薬精英TOP100年会参加 中日医薬新製品・新技術交流サミット参加
12月13～14日	見物視察活動 AとBの二つの案を選択していただきます。 (A：13日帰国、B：14日帰国)

三、訪問団組織（日本からの参加）説明

（一）日本医薬関連企業の方

（二）訪問団費用

価格：国際便エコノミー（ビジネスは5万円追加）、国内移動、宿泊、食事、活動参加費含む。

価格：調整中（Aコース 約26万円 / Bコース 約28万円）

（三）関連諮詢

1) 旅行及び費用の問合せ先:

（株）モリモト医薬

TEL/FAX: (072) 766-4835

morimoto@morimoto.com.cn

開発センター、山戸

2) 12月11日～12日会議お問い合わせ先:

中日医学科技交流協会

TEL: 86-10-65697695

FAX: 86-10-65697212

（四）申請

申請する参加者は附表一、附表二に書いて、そして、2008年11月20日までに、記入した附表一を中日医学科学技術交流協会にファクスしてください。附表二を産経旅行株式会社の担当 川瀬にファクスしてください。

（五）費用を支払った方は、個人的な原因で参加できない場合、代理の方が参加できます。飛行機予約

その他の関係で、1週間前に必ず連絡ください。支払われた費用は、返金できませんのでご承知ください。

中日医学科技交流協会

2008年10月



2008年日本製薬企業 中国交流視察団



第60回中国薬品交易会 中国最大の医薬製剤及び関連技術、サービスの交易会

期間: 2008年12月11日-13日

場所: 四川成都世紀城新国際会議展覽センター

主催・引受機構: 国薬励展

支持機構: 中華人民共和国商務部

成都市人民政府

中国医薬商業協会

中国漢方医薬協会

中国医薬工業科学研究開発促進会

中国非処方薬物協会

中国医薬グループ

励展博覧グループ

展示会規模:

かつてなかった展示会規模 65,000 m²

新しい展示会のすばらしい登場

「漢方医薬国際科学技術博覧会」とPHARMSOFTとの強者聯合で、漢方医薬産業チェーン全体をカバーする。
「中国薬局展覧会」で、薬局末端購買者層との緊密な繋がりを作る。

展示内容:

化学薬品

漢方製剤

OTC非処方薬

バイオ製品: バイオワクチン、遺伝子工学/遺伝子治療薬、モノクローン抗体及び遺伝子、工学抗体（診断試薬を含む）、核酸系薬物、バイオチップ技術及び製品

大衆健康製品: 生殖健康製品、栄養剤、活力剤、美容ケア製品など

PHARMSOFT医薬技術&総合サービス: 医薬研究開発、医薬IT技術、物流、知的財産権研究、情報コンサルティング、アウトソーシング技術サービス、医薬メディア

展出者:

医薬生産、経営企業

医薬研究発展企業、研究開発センター

中国医薬産業園区

医薬メディア

薬局チェーン

医薬関連サービス企業

医薬器械と設備生産・経営企業

2008年日本医薬企業中国発展シンポジウム 中国医薬精英TOP100年会 及び中日医薬新製品・新技術交流サミット

期 間: 2008年12月12日

場 所: 中国・成都 凱賓斯基 (Kempinski) ホテルの5階の蜀秀厅

主催機構: 中日医学科学技術交流協会

日本側後援: 日本駐中国大使館

日本製薬工業協会

中国側共催: 中国衛生部

SFDA

中国科学技術協会

中国化学工業製薬協会

参加者:

- 医薬関連企業総経理（社長）、副総経理（副社長）、営業総監、商務総監、政府事務総監、市場総監、研究開発総監、技術総監など
- 2008年日本医薬企業中国交流視察団
- 中国薬品交易会の参加者

参加人数: 300人

会議スケジュール

会議内容: (予定)

1、午前 2008年日本医薬企業中国発展シンポジウム（中日医薬新製品・新技術）

時間	内容
08:00 - 09:00	到着署名
09:00 - 09:10	貴賓紹介
09:10 - 10:20	主題講演 1: 医薬新製品・新技術の発展傾向 A. 医薬新製品・新技術導入政策のポイントについての解説 中国薬品监督管理局化学药品部部长 丁建华 B. 医薬業界の発展傾向
10:20 - 10:50	医薬新製品の導入についての実務
10:50 - 11:00	休憩
11:00 - 11:30	医薬新技術の導入についての実務
11:30 - 12:00	主題講演 2: チャンスを掴み、リスクを避け ——中国医薬市場及びその操作規範についての正しい認識



2008年日本製薬企業 中国交流視察団

2、午後 2008年中国医薬精英TOP 100年会（合同開催）

時間	内容
08:00 - 09:00	到着署名
13:45 - 14:00	2008年中国医薬精英TOP 100年会開幕
14:00 - 14:15	挨拶
14:15 - 14:30	新しい医療改革の業界への影響
14:30 - 14:45	「全国医薬精英クラブ」の価値についての紹介
14:45 - 15:00	企業合作製品宣伝\企業紹介Ⅰ
15:00 - 15:15	企業合作製品宣伝\企業紹介Ⅱ
15:15 - 15:30	「医药采购报」の顧客に対する価値の紹介
15:30 - 15:45	企業合作製品宣伝\企業紹介Ⅲ
15:45 - 16:00	企業合作製品宣伝\企業紹介Ⅳ
16:00 - 16:15	企業合作製品宣伝\企業紹介Ⅴ
16:15	休憩

3、夜 全国医薬精英クラブ酒会

時間	内容
18:00	酒会開幕
18:00 - 18:35	クラブの常務理事先と副会長の紹介
19:00 - 19:15	参加する日本企業の代表の紹介
19:20 - 19:40	日本の医薬市場と中日の協力モデルの紹介
19:50	酒会スタート

1日中、同時通訳で、交流に支障なし

附表一

参加申込書
(協会へ)

会社情報				
会社名称				
通信住所			〒	
会社電話		ファクス		
応募情報				
氏名	性別	職務	携帯電話	E-mail
会社紹介に使用しますので、貴社の代表的な医薬品と新しい技術の紹介を下記で記載してください。				

注記

- 1、2008年11月20日までに、記入した附表一を中日医学科学技術交流協会にファクスしてください。
- 2、お問い合わせ
中日医学科学技術交流協会
電 話：86-10-65697695
ファクス：86-10-65697212



2008年日本製薬企業 中国交流視察団

附表二

申し込み書

(産経旅行 川瀬さま宛て)

2008年日本製薬企業中国交流視察団ツアー（成都2008年12月）

モリモト医薬協力

申し込みコース	Aコース、 Bコース
出発場所	() 関空、 () 成田
1 名前	
2 ローマ字名	
3 パスポートNO.	
4 有効期限	
5 生年月日	
6 会社名	
7 部署	
8 連絡先電話番号	
9 FAX番号	
10 会社住所	
11 自宅連絡先（緊急時連絡先名前と電話番号）	
12 E-MAIL	
13 携帯電話番号、日本	
14 喫煙禁煙	
15 食事アレルギー	
16 中国携帯電話	
17 領収書の有無	
18 領収書宛名	
19 視察 14日希望選択	九寨沟旅行参加希望、その他要望 ()

注記

1、2008年11月20日までに、記入した附表二を産経旅行株式会社にてファクスしてください。

2、お問い合わせ

産経旅行株式会社（国土交通大臣登録旅行業第326号）担当：川瀬

TEL: 06-6222-6091、FAX: 06-6229-8015

E-mail stsosa@dl.dion.ne.jp